

2019年9月6日

エンターテインメント市場での新たな空間演出による顧客体験価値を向上  
世界最高輝度 50,000 lm プロジェクター PT-RQ50KJ を発売



※ 投写レンズは別売りです。

3チップDLP®方式プロジェクター (50,000lm/4K解像度)  
PT-RQ50KJ

|          |                     |
|----------|---------------------|
| 品名       | 3チップDLP®プロジェクター     |
| 品番       | PT-RQ50KJ           |
| 光出力      | 50,000 lm           |
| 解像度      | 4K (4096 x 2160ドット) |
| 本体希望小売価格 | オープン価格※3            |
| 発売月      | 2019年12月            |

パナソニック株式会社は、世界最高輝度※1となる50,000 lm※2、4K解像度の3チップDLP®レーザー光源プロジェクター PT-RQ50KJ(レンズ別売)を2019年12月より発売いたします。

## ＜開発の背景＞

近年、ライブイベントやテーマパークなどのエンターテインメント市場にて、オーディエンスのニーズは、従来の映像を見て楽しむ視聴型から、臨場感ある空間演出を楽しむ体験型へとシフトしています。このようなニーズに対応するため、高輝度化・高画質化・小型軽量化というプロジェクターの基本性能の向上とともに、現場での多様な演出を実現するため、機器の設置・運用、メンテナンス等のワークフローの複雑化への対処が課題となっています。当社は、このような現場課題を解決するため、世界最高輝度の50,000 lmを実現、かつ現場でのワークフロー効率化をサポートする多彩な機能を搭載したプロジェクターを開発いたしました。

当社は、今後もエンターテインメント市場において、新たな空間演出による顧客体験価値向上に貢献してまいります。

## <主な特長>

1. 世界最高輝度50,000 lmと広色域化技術による高い映像表現力を実現
2. 現場でのワークフローを効率化するコンパクトな一体型設計と多彩な機能
3. 独自の冷却システムによる安定動作を実現

### 【お問い合わせ先】

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 メディアエンターテインメント事業部  
マーケティングセンター ビジュアルマーケティング部 マーケットコミュニケーション課  
TEL:06-6905-4640(直通)9:00~17:30(祝日と弊社休業日を除く)

## <主な特長>

1. 世界最高輝度50,000 lmと広色域化技術による高い映像表現力を実現

エンターテインメント市場における空間演出の価値を高めるためには、高い視認性と、コンテンツクリエイターの意図した映像を忠実に表現する色再現性が求められます。4K解像度で世界最高輝度を誇る50,000 lmの明るさはより一層の臨場感を実現します。レーザー光源には青色と赤色の両方を採用し、複数のレーザー光源の波長を最適制御する広色域化技術により、表現できる色再現領域は従来比114%を実現しました。これにより、鮮明で豊かな色彩表現が可能になります。

2. 現場でのワークフローを効率化するコンパクトな一体型設計と多彩な機能

体験価値を高める空間演出の多様化により、プロジェクターをはじめとするシステム機器の増加・複雑化が進んでおり、現場でのワークフローの更なる効率化が求められています。本製品は、50,000 lmでありながら本体と冷却部分が分離しない一体型の設計で、かつ、当社従来プロジェクター(PT-RQ32K/26,000 lm)の設置面積とほぼ同じ筐体サイズ※4を実現しました。それにより、現場での運搬・設置効率が向上します。また、現場での設置時間を短縮するため、専用のアプリケーション(Smart Projector Control)をインストールしたスマートフォン※5をプロジェクターにかざすことで、IPアドレスなどのネットワーク設定が容易にできる近距離無線通信(NFC、Near Field Communication)機能を搭載しています。さらには、エラー情報をリアルタイムに表示することでトラブル時への対応を迅速化する「インフォメーションモニタ」を搭載。加えて、準備段階で映像投写ができない環境でも、ネットワーク経由でパソコンから再生コンテンツの確認を行える「リモートプレビュー機能」など、現場でのワークフロー効率化をサポートする多彩な機能を搭載しています。

3. 独自の冷却システムによる安定動作を実現

イベントなどの演出では、映像の中断や機器のトラブルは絶対に避けなければなりません。50,000 lmの高輝度映像を本製品サイズで安定して投写し続けるために、これまで高輝度プロジェクター開発で培ってきた当社技術を結集し、冷却システムを独自に開発しました。筐体内部の温度制御には、効率的な熱冷却を可能にする当社独自新開発の「フィンレスラジエーター」を採用。さらに、安定した光出力のためには温度変化に敏感な赤色レーザーを緻密に管理・制御する「ダイナミックデジタルコントロール技術※6」を新開発、これにより赤色レーザーの安定発光を実現しました。また、従来機種にて好評の光学ブロックの完全密閉化を採用し、20,000時間※7の長寿命を実現する防塵性能を確保することで、大型イベントで求められる厳しい設置環境下や、中断の許されない大規模演出でも安定動作を実現します。

※1. 2019年9月6日現在。150 kg以下(レンズ含まず)のプロジェクターにおいて。当社調べ。

※2. 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。

※3. オープン価格の価格は販売店にお問合せください。

※4. PT-RQ32K: 横幅700×奥行き1,070 mm / PT-RQ50KJ: 横幅720×奥行き1,070 mm (ハンドル除く)で設置した場合。

※5. NFC機能を搭載したスマートフォンが対象となります。

※6. 特許出願中

※7. ダイナミックコントラスト「3」時の光出力半減までの時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。使用時間が20,000時間を超えた場合は、本機内部の部品交換が必要となる場合があります。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。